



双葉の園ひがしやま保育園 園だより



令和6年 12月 第57号

顔を見合わせにっこり・・・ “サンタさんくる?” “くるといいね”……………♪

エントランスのクリスマスツリーが、こども達の瞳を輝かせてくれています。慌ただしい年の瀬ですが、しばし、私たち大人も、こどもの夢の世界に浸って、アドベントを楽しみながら、“保育園のクリスマスの日”を迎えたいと思っております。

～ こども達から教わる 学び ～

先日、当法人で10年以上続いている、加藤繁美先生による法人内集合研修がありました。

『保育の中の子ども声』～自分の声を聴きとられる心地よさ、多様な声を響き合わせるおもしろさ～と題して。

私たちが、毎日の会議(昼礼)等で、語り合っている、こども達のエピソード記録を、先生に読み解いていただき、こどもを見る確かな共通の目を培う学びの機会なのですが、“こども達の姿から気づかされることのなんと多いことか”と毎回、皆で思いを同じくし、会場が温かな雰囲気になります。この温かな思いが、私たちの保育の源になっているのだと思います。

“大人は教える人、こどもは教わる人”なのではなく、私たち大人は、こどもの人権を尊重し、人としてのこどもの声を真摯に聞く力を磨き、こどもから教わる謙虚な心を大切にこども達に向き合っていこうと皆で決意を新たにしております。

今年の干支「甲辰(きのえ・たつ)」は、今まで積み重ねてきたことが形になるといった意味があると申します。まさに、法人内研修で積み重ねてきた私たちの学びが、こども達の示してくれる様々な姿を読み解くと、当園でも着実に実を結んでいると、手前勝手乍ら実感しております。

この思いを、これから皆様とも保護者会、双葉祭、おたより等を通じて共有してまいりたいと思っておりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

この一年の保護者の皆様方の温かいご協力ご支援に心からの感謝を申し上げます。

園長 越谷 信子

今年の締めくくり、私たちがご教示いただいている加藤繁美先生のご紹介を兼ねて、エントランスに資料を用意いたしましたので、是非お手にとってご覧いただけたらと思います。

『“声の世界”を一緒に面白がってみませんか』 いきいき子育て通信 はぐくみから抜粋
…小さな子ども達と一緒にいると、毎日のようにエピソード(こんな場面)に遭遇します。

中略…周囲に広がる世界に「意味」を見出し、

こどもが創り出す「意味」の世界と表現する「言葉」の世界には微妙なズレが存在しています。

そしてそのズレの中に、思考する人間の面白さが存在しているのです。そんなこどもの発する“声”の世界を、一緒に面白がってみませんか。



加藤繁美/かとう・しげみ

山梨大学名誉教授。「子どもの文化学校」学校長。

著書に、『子どもと歩けばおもしろい』『しあわせのものさし』『保育の中の子ども声』他多数。

当法人のエピソード記録も掲載しています!

12月の予定

- 11日(水) ひかりぐみ制作教室
- 13日(金) ひかりぐみ おたのしみ会、保護者会
- 18日(水) ほしぐみ制作教室
- 20日(金) もちつき
- 25日(水) クリスマス会

※ パルシューレの日 3日(月)17日(月)



年末年始のお休み

12月29日～1月3日は休園です。

年末年始の登園予定について、登園予定表をお配りしますので12月13日(金)までにご提出ください。兄弟児の方も、お子様ごとのご提出をお願いします。

絵本コーナーより

今年もクリスマスがやってきますね☆

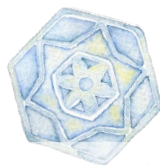
絵本コーナーでもクリスマスの絵本をご用意します。

是非、お手に取って親子でお楽しみください。

また、シーズン絵本のご返却は翌日をお願いいたします。



HAPPY BIRTHDAY



非公開

